

高知県感染症発生動向調査（週報）

2023年 第16週 （4月17日～4月23日）

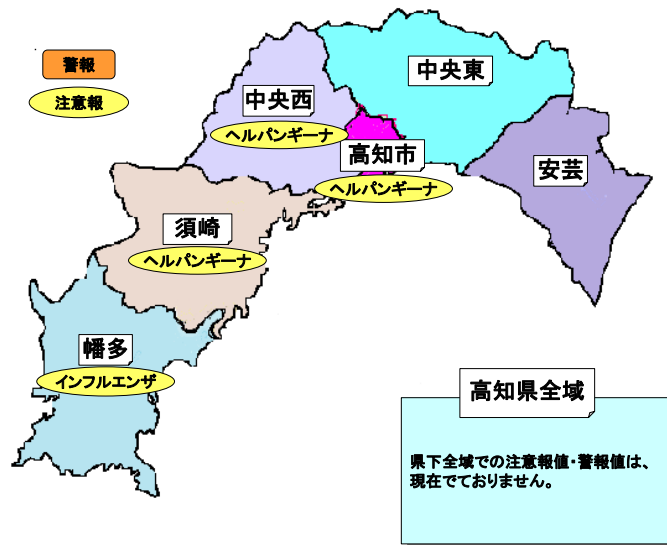
★県内での感染症発生状況

インフルエンザ及び小児科定点把握感染症（上位疾患6疾患）

↑ : 急増
 ↗ : 増加
 → : 横ばい
 ↘ : 減少
 ↓ : 急減

| 疾病名 | 推移 | 定点当たり報告数 | 県内の傾向 |
|---------------|--|----------|---|
| インフルエンザ | → | 3.22 | 安芸で急減、中央西、高知市、中央東で減少していますが、須崎で急増し、幡多では注意報値を超えています。 |
| 感染性胃腸炎 | ↗ | 2.33 | 中央西で急減していますが、幡多、中央東で急増、県全域、高知市で増加しています。 |
| ヘルパンギーナ | ↑ | 1.89 | 須崎で減少していますが、県全域、中央西、高知市、安芸、中央東で急増し、中央西、高知市、須崎では注意報値を超えています。 |
| RSウイルス感染症 | ↑ | 0.85 | 中央東で急減していますが、県全域、須崎、安芸で急増、高知市、幡多で増加しています。 |
| A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 | ↗ | 0.30 | 県全域、高知市で増加しています。 |
| 突発性発疹 | ↑ | 0.30 | 県全域、須崎、幡多、中央東で急増、高知市で増加しています。 |

★地域別感染症発生状況



【感染症予防の基本】

手洗い：感染症予防の基本は手洗いです

- ・ 爪は短く切っていますか？
- ・ 指輪・時計ははずしていますか？

- 1) 石けんを泡立て、てのひらをよくこすります
- 2) 手の甲、指の間や指先、ツメの間まで丹念にこすります
- 3) 親指をねじり洗いし、手首も忘れずにあらいます
- 4) 石けんを洗い流し、清潔なタオルで拭き取って乾かします

汚れの残りやすいところも丁寧に：指先、指の間、爪の間、親指の周り、手首、手のしわ
タオルの共有は避けましょう



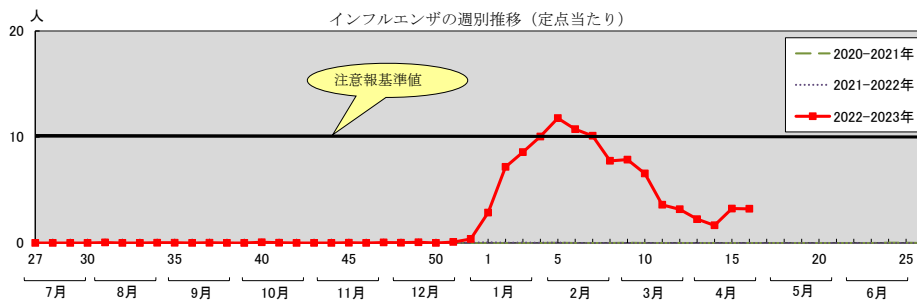
★県内で注目すべき感染症（注意点や予防方法）

○インフルエンザに気を付けて！

定点医療機関当たりの報告数が、幡多で増加傾向となっており先週に引き続き注意報値を超えています。迅速診断ではインフルエンザ A 型 116 件、インフルエンザ B 型 5 件の報告があります。

また、国内のインフルエンザウイルスの検出状況は、2022 年第 36 週～2023 年第 16 週では AH3 の検出割合が最も多く 96.1%（1922 件）、次いで AH1pdm09 が 2.0%（40 件）、B（ビクトリア系統）が 1.8%（36 件）の順でした。

県内で注意報値を超えている地域があるため、外出後の手洗いなどの感染対策をお願いします。症状がある方は、咳エチケットを心がけ、早めに医療機関を受診しましょう。また、適度な湿度の保持、十分な休養とバランスのとれた栄養摂取、人ごみを避けるなどの対策も有効です。感染力は強く、いったん流行が始まると、短期間に多くの人へ感染が拡大します。保育園や幼稚園、学校や社会福祉施設など集団生活の場では特に注意が必要です。



<予防方法>

インフルエンザの主な感染経路は咳やくしゃみの際に口から発生される小さな水滴（飛沫）による飛沫感染であることから、感染予防のため以下の咳エチケットを心がけてください。

- （1）普段から皆が咳エチケットを心がけるとともにくしゃみを他の人に向けて発しないこと。
- （2）咳やくしゃみが出るときはできるだけマスクをすること。
- （3）手のひらで咳やくしゃみを受け止めた時はすぐに手を洗うこと。

【学校感染症】

インフルエンザは学校保健安全法（同法施行規則第 19 条）では、出席停止期間の基準が「発症した後 5 日を経過し、かつ、解熱した後 2 日（幼児にあっては、3 日）を経過するまで」と規定される学校感染症（第 2 種）です。ただし、この出席停止期間は病状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認めたときは、この限りでないと規定されています。

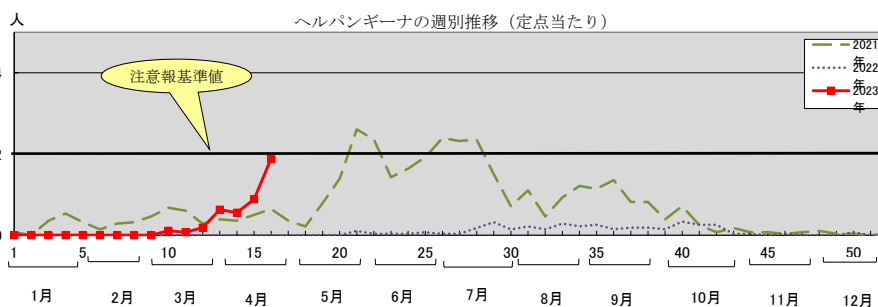
●厚生労働省「インフルエンザ総合ページ」

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou/infuleenza/index.html

○夏型感染症（ヘルパンギーナ・手足口病・咽頭結膜熱）に気を付けて！

夏型感染症は、例年、6 月頃から 5 歳以下の乳幼児を中心に報告数が増えはじめ、7～8 月頃にピークとなります。通常の流行期より早いですが、特にヘルパンギーナの報告数が増加傾向となっているので注意してください。

この病気は、経口・接触感染、咳やくしゃみによる飛沫感染で感染します。手足口病やヘルパンギーナの原因ウイルスであるエンテロウイルスは、回復後も便中から検出されることもあるため、この病気にかかりやすい年齢層の乳幼児が集団生活をしている保育施設や幼稚園などでは注意が必要です。



<予防方法>

- ・手洗い・うがいが大切です。流水と石けんでよく手を洗いましょう。
- ・タオル・コップ等は別のもので使い、感染者との密接な接触はさけるようにしましょう。
- ・回復後にも2～4週間の長期にわたり便からウイルスが検出されることがあるので、特に、外出後、食事の前、トイレの後に手洗いをしましょう。

【学校感染症】

ヘルパンギーナ：学校保健安全法（同法施行規則第19条）では、出席停止期間の基準が「発熱や喉頭・口腔の水疱・潰瘍を伴う急性期は出席停止、治癒期は全身症状が改善すれば登校可能」と規定される学校感染症（第3種）です。ただし、この出席停止期間は病状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認めたときは、この限りでないと規定されています。

手足口病：学校保健安全法（同法施行規則第19条）では、条件によっては第3種の感染症の「その他の感染症」となります。出席停止期間の基準は「発熱や喉頭・口腔の水疱・潰瘍を伴う急性期は出席停止、治癒期は全身症状が改善すれば登校可能」ただし、この出席停止期間は病状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認めたときは、この限りでないと規定されています。

ダニの感染症（SFTS・日本紅斑熱）に注意！

第16週に中央東、高知市、中央西保健所から「日本紅斑熱」の発生届が各1例ずつありました。

「日本紅斑熱」や「SFTS（重症熱性血小板減少症候群）」は屋外に生息するダニの一種で、比較的大型（吸血前で3～4mm）の「マダニ」が媒介する感染症です。

「マダニに咬まれないこと」がとても重要です。

マダニは、暖くなる春から秋にかけて活動が活発になります。人も野外での活動が多くなることから、マダニが媒介する感染症のリスクが高まります（全てのマダニが病原体を持っているわけではありません）。また、飼育している動物の健康状態の変化に注意し、動物が体調不良の際には、咬まれたり舐められたりしないように注意してください。必要な場合は動物病院で受診しましょう。また、ペットがマダニに咬まれないようダニ駆除剤を使用することも有効ですので獣医師に相談しましょう。

【マダニに咬まれないために】

- 長袖・長ズボン・長靴などで肌の露出を少なくしましょう。
- マダニに対する虫除け剤（有効成分：ディートあるいはイカリジン）を活用しましょう。
- 地面に直接座ったりしないよう、敷物を使用しましょう。
- 活動後は体や衣服をはたき、帰宅後にはすぐに入浴し、マダニに咬まれていないか確認しましょう。
- 飼っているネコやイヌが外で咬まれることもあります。ブラッシング等をこまめにしてマダニを持ち込まないようにしましょう。

発熱等の症状が出たとき

野山に入ってからしばらくして（数日～数週間程度）発熱等の症状が出た場合や、動物との接触後体に不調を感じたら、医療機関を受診してください。受診の際、発症前に野山に立ち入ったこと（ダニ等に咬まれたこと）、動物との接触状況等を申し出てください。

- 重症熱性血小板減少症候群（SFTS）に関する Q&A（厚生労働省）

http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou19/sfts_qa.html

- 高知県衛生環境研究所 ダニが媒介する感染症及び注意喚起パンフレット

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/130120/2015111600016.html>

★全数把握感染症

| 類型 | 疾病名 | 件数 | 累計 | 内 容 | 保健所 |
|-----|-------|----|----|----------|-----|
| 2 類 | 結 核 | 1 | 13 | 70 歳代 男性 | 中央西 |
| 4 類 | 日本紅斑熱 | 1 | 4 | 70 歳代 男性 | 中央東 |
| | | 1 | | 80 歳代 女性 | 高知市 |
| | | 1 | | 80 歳代 女性 | 中央西 |
| | | 1 | | | |

★病原体検出情報

| 受付週 | 臨床診断名 | 臨床症状 | 年齢 | 性別 | 保健所 | ウイルス、細菌の検出状況 |
|-----|---------|--------------|-----|----|-----|-------------------------|
| 16 | インフルエンザ | 40°C,気管支炎,頭痛 | 11 | 男 | 須崎 | Influenza virus A H3 NT |
| 16 | 上気道炎 | 39°C,咳嗽,上気道炎 | 2か月 | 男 | 幡多 | Rhinovirus |

★定点医療機関からのホット情報

| 保健所 | 医療機関 | 情 報 |
|-----|---------------|--|
| 安 芸 | 田野病院小児科 | hMPV 気管支炎 2 例 (4 歳女、6 歳男) |
| 中央東 | 早明浦病院小児科 | ノロウイルス胃腸炎 1 例 (1 歳男) |
| | JA 高知病院小児科 | マイコプラズマ 2 例 アデノウイルス 1 例 |
| 高知市 | けら小児科・アレルギー科 | ノロウイルス胃腸炎 1 例 (4 歳) カンピロバクター腸炎 2 例 (5 歳、17 歳) カンピロバクター+病原性大腸菌 (血清型不明) 2 例 (14 歳、15 歳: 同胞) |
| | 福井小児科・内科・循環器科 | 溶連菌感染症 2 例 ヘルパンギーナ 5 例 インフルエンザ A 型 1 例 |
| 中央西 | 日高クリニック | アデノウイルス扁桃炎 1 例 (1 歳男) |
| 須 崎 | もりはた小児科 | インフルエンザ A 型 5 例 RS ウイルス感染症 5 例 COVID-19 0 例 |
| 幡 多 | こいけクリニック | インフルエンザ A 型 52 例 |
| | さたけ小児科 | インフルエンザ A 型 25 例 ヘルペス歯肉口内炎 1 例 (5 歳女) hMPV 1 例 (1 歳男) アデノウイルス 1 例 (4 歳男) COVID-19 4 例 |

★高知県の新型コロナウイルス感染症情報

高知県庁ホームページ : <https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/111301/info-COVID-19.html>

高知県の新型コロナウイルス感染症陽性者数

| 日付 | | 陽性者 | フォローアップセンター | 死亡者 |
|------|---|---------|-------------|-----|
| 3/27 | 月 | 8 | 1 | 1 |
| 3/28 | 火 | 41 | 5 | 0 |
| 3/29 | 水 | 32 | 4 | 0 |
| 3/30 | 木 | 19 | 5 | 0 |
| 3/31 | 金 | 25 | 8 | 0 |
| 4/1 | 土 | 29 | 5 | 1 |
| 4/2 | 日 | 14 | 2 | 1 |
| 4/3 | 月 | 6 | 5 | 1 |
| 4/4 | 火 | 34 | 4 | 0 |
| 4/5 | 水 | 25 | 2 | 0 |
| 4/6 | 木 | 15 | 2 | 0 |
| 4/7 | 金 | 18 | 3 | 0 |
| 4/8 | 土 | 29 | 2 | 0 |
| 4/9 | 日 | 17 | 2 | 0 |
| 4/10 | 月 | 8 | 2 | 0 |
| 4/11 | 火 | 33 | 1 | 0 |
| 4/12 | 水 | 31 | 4 | 0 |
| 4/13 | 木 | 26 | 3 | 0 |
| 4/14 | 金 | 23 | 5 | 0 |
| 4/15 | 土 | 28 | 7 | 0 |
| 4/16 | 日 | 12 | 4 | 0 |
| 4/17 | 月 | 17 | 5 | 0 |
| 4/18 | 火 | 32 | 5 | 0 |
| 4/19 | 水 | 27 | 5 | 0 |
| 4/20 | 木 | 28 | 5 | 0 |
| 4/21 | 金 | 24 | 4 | 0 |
| 4/22 | 土 | 27 | 5 | 0 |
| 4/23 | 日 | 15 | 5 | 0 |
| 総計 | | 169,874 | 17,689 | 600 |

総計はR2年2月28日以降の報告者数

※第17週（4月24日から4月30日）の週報は大型連休により、第17週・第18週（5月1日から5月7日）の合併号として5月10日（水）に発行します。

発行：高知県感染症情報センター（高知県衛生環境研究所）
〒780-0850 高知市丸ノ内2-4-1（保健衛生総合庁舎2階）
TEL：088-821-4961 FAX：088-825-2869

この情報に記載のデータは2023年4月24日現在の情報により作成しています。調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがありますが、その場合週報上にて訂正させていただきます。

★高知県感染症情報
疾病別・地域別報告数

高知県感染症情報(56定点医療機関)

第16週 令和5年4月17日(月)～令和5年4月23日(日)

高知県衛生環境研究所

| 定点名 | 疾病名 | 保健所 | | | | | | 計 | 前週 | 全国(15週) | 高知県(16週末累計) R5/1/2～R5/4/23 | 全国(15週末累計) R5/1/2～R5/4/16 |
|--------------------|-----------------------|----------|-----------|----------|----------|-----------|-----|-----------------|--------------|-----------------|-------------------------------|------------------------------|
| | | 安芸 | 中央東 | 高知市 | 中央西 | 須崎 | 幡多 | | | | | |
| インフルエンザ | インフルエンザ | | 7 | 23 | 7 | 6 | 102 | 145 (3.22) | 146 (3.24) | 10,587 (2.16) | 4,528 (98.43) | 627,008 (126.95) |
| 小児科 | 咽頭結核熱 | | | | | | 2 | 2 (0.07) | 3 (0.11) | 615 (0.20) | 30 (1.07) | 7,088 (2.25) |
| | A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎 | | | 7 | | | 1 | 8 (0.30) | 5 (0.19) | 1,845 (0.59) | 116 (4.14) | 21,142 (6.72) |
| | 感染性胃腸炎 | 2 | 18 | 26 | | | 17 | 63 (2.33) | 32 (1.19) | 13,149 (4.20) | 2,083 (74.39) | 271,529 (86.28) |
| | 水痘 | | | 1 | | 1 | 2 | 2 (0.07) | 5 (0.19) | 283 (0.09) | 24 (0.86) | 3,520 (1.12) |
| | 手足口病 | | | 2 | 1 | 2 | 5 | 5 (0.19) | 4 (0.15) | 417 (0.13) | 96 (3.43) | 4,139 (1.32) |
| | 伝染性紅斑 | | | | | | | () | () | 43 (0.01) | 7 (0.25) | 414 (0.13) |
| | 突発性発疹 | | 1 | 5 | | 1 | 1 | 8 (0.30) | 3 (0.11) | 806 (0.26) | 95 (3.39) | 10,392 (3.30) |
| | ヘルパンギーナ | 2 | 7 | 31 | 7 | 4 | | 51 (1.89) | 24 (0.89) | 577 (0.18) | 117 (4.18) | 3,017 (0.96) |
| | 流行性耳下腺炎 | | | | | | | () | () | 114 (0.04) | 4 (0.14) | 1,326 (0.42) |
| | RSウイルス感染症 | 1 | | 12 | | 5 | 5 | 23 (0.85) | 6 (0.22) | 2,711 (0.87) | 153 (5.46) | 17,503 (5.56) |
| 眼科 | 急性出血性結膜炎 | | | | | | | () | () | 7 (0.01) | () | 89 (0.13) |
| | 流行性角結膜炎 | | | | | | | () | 1 (0.33) | 166 (0.24) | 3 (1.00) | 2,178 (3.14) |
| 基幹 | 細菌性髄膜炎 | | | | | | | () | 1 (0.13) | 7 (0.01) | 1 (0.13) | 110 (0.23) |
| | 無菌性髄膜炎 | | | | | | | () | () | 11 (0.02) | () | 134 (0.28) |
| | マイコプラズマ肺炎 | | | 1 | | | | 1 (0.13) | 1 (0.13) | 10 (0.02) | 9 (1.13) | 140 (0.29) |
| | クラミジア肺炎 (オウム病は除く) | | | | | | | () | () | () | () | 4 (0.01) |
| | 感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る) | | | | | | | () | () | 2 () | 6 (0.75) | 64 (0.13) |
| 計 | 5 | 33 | 108 | 15 | 19 | 128 | 308 | (9.22) | | 31,350 | 7,272 | 969,797 |
| 小児科定点当たり人数 | (2.50) | (4.35) | (10.97) | (5.75) | (8.00) | (17.95) | | | | | (195.74) | |
| 前週 (小児科定点当たり人数) | (1.75) | (2.28) | (7.25) | (4.25) | (4.75) | (13.93) | | 231 (6.29) | | | | |

注 () は定点当たり人数。

高知県感染症情報(56定点医療機関) 定点当たり人数

第16週

| 定点名 | 疾病名 | 保健所 | | | | | | 計 | 前週 | 全国(15週) | 高知県(16週末累計) R5/1/2～R5/4/23 | 全国(15週末累計) R5/1/2～R5/4/16 |
|--------------------|-----------------------|------|------|-------|------|------|-------|------|------|---------|-------------------------------|------------------------------|
| | | 安芸 | 中央東 | 高知市 | 中央西 | 須崎 | 幡多 | | | | | |
| インフルエンザ | インフルエンザ | | 0.64 | 1.64 | 1.75 | 1.50 | 12.75 | 3.22 | 3.24 | 2.16 | 98.43 | 126.95 |
| 小児科 | 咽頭結核熱 | | | | | | 0.40 | 0.07 | 0.11 | 0.20 | 1.07 | 2.25 |
| | A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎 | | | 0.78 | | | 0.20 | 0.30 | 0.19 | 0.59 | 4.14 | 6.72 |
| | 感染性胃腸炎 | 1.00 | 2.57 | 2.89 | | | 3.40 | 2.33 | 1.19 | 4.20 | 74.39 | 86.28 |
| | 水痘 | | | 0.11 | | 0.50 | | 0.07 | 0.19 | 0.09 | 0.86 | 1.12 |
| | 手足口病 | | | 0.22 | 0.50 | 1.00 | | 0.19 | 0.15 | 0.13 | 3.43 | 1.32 |
| | 伝染性紅斑 | | | | | | | | | 0.01 | 0.25 | 0.13 |
| | 突発性発疹 | | 0.14 | 0.56 | | 0.50 | 0.20 | 0.30 | 0.11 | 0.26 | 3.39 | 3.30 |
| | ヘルパンギーナ | 1.00 | 1.00 | 3.44 | 3.50 | 2.00 | | 1.89 | 0.89 | 0.18 | 4.18 | 0.96 |
| | 流行性耳下腺炎 | | | | | | | | | 0.04 | 0.14 | 0.42 |
| | RSウイルス感染症 | 0.50 | | 1.33 | | 2.50 | 1.00 | 0.85 | 0.22 | 0.87 | 5.46 | 5.56 |
| 眼科 | 急性出血性結膜炎 | | | | | | | | | 0.01 | | 0.13 |
| | 流行性角結膜炎 | | | | | | | | 0.33 | 0.24 | 1.00 | 3.14 |
| 基幹 | 細菌性髄膜炎 | | | | | | | | 0.13 | 0.01 | 0.13 | 0.23 |
| | 無菌性髄膜炎 | | | | | | | | | 0.02 | | 0.28 |
| | マイコプラズマ肺炎 | | | 0.20 | | | | 0.13 | 0.13 | 0.02 | 1.13 | 0.29 |
| | クラミジア肺炎 (オウム病は除く) | | | | | | | | | | | 0.01 |
| | 感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る) | | | | | | | | | | 0.75 | 0.13 |
| 計 | (小児科定点当たり人数) | 2.50 | 4.35 | 10.97 | 5.75 | 8.00 | 17.95 | 9.22 | | | 195.74 | |
| 前週 (小児科定点当たり人数) | | 1.75 | 2.28 | 7.25 | 4.25 | 4.75 | 13.93 | | 6.29 | | | |

病別年次報告数推移グラフ(インフルエンザ定点・小児科定点・眼科定点)

高知県感染症情報 疾病別年次報告数推移(2023年 第16週)

